



薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 共有すべき事例

2024年
No.7
事例3

疑義照会・処方医への情報提供

薬剤の組成・性状



事例

【事例の詳細】

カムシア配合錠LD「ニプロ」1回1錠が処方されていた患者の血圧が低くなったため、今回から1回0.5錠に変更された。カムシア配合錠LD「ニプロ」は割線がない配合錠であるため、薬剤師が製薬企業に確認したところ、半錠に分割した場合の有効成分の均一性は保証できないとの回答を受けた。処方医と検討した結果、カムシア配合錠LD「ニプロ」1回0.5錠はプロプレス錠4 1回1錠、アムロジピン錠2.5mg 1回0.5錠に変更になった。

【推定される要因】

配合錠を分割した場合の有効成分の均一性について、処方医の認識が不足していたと思われる。

【薬局での取り組み】

薬剤師は薬剤に関する情報を収集し、薬剤ごとの特性を理解したうえで、処方医と情報を共有する。



その他の情報

カムシア配合錠LD「ニプロ」の添付文書 2023年11月改訂(第1版)(一部抜粋)

3. 組成・性状

3.1 組成

有効成分	1錠中 日本薬局方 カンデサルタン シレキセチル 8mg
	1錠中 日本薬局方 アムロジピンベシル酸塩 3.47mg (アムロジピンとして 2.5mg)

3.2 製剤の性状

性状	淡黄色の素錠
----	--------



事例のポイント

- 一般的に、配合錠は1錠中に有効成分が均等に分布されておらず、分割すると各々の有効成分の含量が不均等になるため、原則として分割は不可である。
- 配合錠の半錠・粉砕の可否について、添付文書に記載されている内容から判断することが難しい場合は、製薬企業から情報収集を行うなどして、製剤の特性を理解し、半錠・粉砕の可否について検討を行う必要がある。
- 本事業には、カムシア配合錠LD以外にも、セレストアミン配合錠、トラベルミン配合錠、トラムセット配合錠、ミコンビ配合錠AP/BP、レザルタス配合錠LD/HDなどの割線がない配合錠が半錠で処方されたため、疑義照会や処方医へ情報提供を行った事例が報告されている。



公益財団法人 日本医療機能評価機構
医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル
電話：03-5217-0281 (直通) FAX：03-5217-0253 (直通)
<https://www.yakkyoku-hiyari.jcqhcc.or.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。※この情報の作成にあたり、薬局から報告された事例の内容等について、読みやすくするため文章の一部を修正することがあります。そのため、「事例検索」で閲覧できる事例の内容等と表現が異なる場合がありますのでご注意ください。